

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、15～22℃台を示し、平年並みの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり2トンの水揚げで、前週の3倍（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり2トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり1.4トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり4kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり5kgの水揚げ（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり8kgの水揚げで、前週の62%（前年を下回った）。
- 定置網――五島有川地区では、ソウダガツオなどが1日1統当たり332kgの水揚げ。五島魚目地区では、ソウダガツオなどが1日1統当たり1.4トンの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり141kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり169kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり448kgの水揚げで、前週の2.7倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（12/5～12/9の5日間）沖合イカ釣り船（船凍船）は、大和堆から佐渡沖及び三陸沖に移動。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、浜田港で僅かに揚がったのみ。能登半島沖～佐渡沖～山形沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>